

伊達市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領

(趣旨)

第1条 この要領は、伊達市ブランドメッセージロゴマーク（以下「ロゴマーク」という。）の使用に関して必要な事項を定めるものとする。

(ロゴマークの権利等)

第2条 ロゴマークは、別図のとおりとする。

2 ロゴマークに関する著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第21条（複製権）、第26条の2（譲渡権）、第23条（公衆送信権等）、第26条の3（貸与権）、第27条（翻訳権・翻案権等）及び第28条（二次的著作物の利用に関する原作者の権利）に規定する権利をいう。）は、全て市に帰属する。

(使用の申請)

第3条 ロゴマークを使用しようとする者（以下「申請者」という。）は、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認申請書（様式第1号）に次の各号の書面等を添付して市長に提出し、その承認を得るものとする。

(1) 企画書（事業の内容及びデザイン、イメージ図等使用方法が分かるもの）

(2) 申請者の概要が分かる書面

2 市長は、前項の規定による申請について必要があるときは、申請者に対して書類の修正又は追加書類の提出を求めることができる。

3 第1項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、市長の承認を要しない。

(1) 市が使用するとき。

(2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校が教育の目的で使用するとき。

(3) 報道機関が報道又は広報の目的で使用するとき。

(4) 国又は他の地方公共団体が使用するとき。

(5) 法人、団体等が観光の振興又は産業の振興の目的で使用するとき。

(6) 市内の町内会、自治会等の住民組織が、地域への奉仕活動又は地域活性化につながる活動において使用するとき。

(7) 個人が非営利目的で情報発信等に使用するとき。

(8) その他市長が使用を適当と認めたとき。

(使用の承認)

第4条 市長は、前条第1項の規定による申請内容が次の各号のいずれ

かに該当する場合を除き、ロゴマークの使用を承認するものとする。

- (1) 法令及び公序良俗に反する、又は反するおそれがあるとき。
- (2) 政治、思想若しくは宗教の活動に使用、又は使用するおそれがあるとき。
- (3) 不当な利益を得るために使用、又は使用するおそれがあるとき。
- (4) 自己の商標、意匠等として独占的に使用、又は使用するおそれがあるとき。
- (5) 市の信用若しくは品位を傷つける、又は傷つけるおそれがあるとき。
- (6) 市ブランドメッセージのイメージを損なう、又は損なうおそれがあるとき。
- (7) 市の事業又は市が認めた関連事業を推進する上で支障となるおそれがあるとき。
- (8) 市ブランドメッセージVIガイドライン（以下「ガイドライン」という。）に基づいて使用しない、又は使用しないおそれがあるとき。
- (9) その他市長が使用について不適切であると認めたとき。

2 市長は、ロゴマークの使用を承認するときは、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認通知書（様式第2号）により、申請者に通知するものとする。

3 市長は、前項の承認に際し、条件を付することができる。

4 市長は、使用を承認しないときは、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用不承認通知書（様式第3号）により、申請者に通知するものとする。

（ロゴマークの使用料）

第5条 ロゴマークの使用料は、無料とする。

（ロゴマークの使用期間）

第6条 ロゴマークの使用期間は、原則として1年間以内とし、次項による場合を除き伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認通知書に記載されたとおりとする。

2 市長は、必要に応じ、使用期間を修正することができる。この場合において、修正した使用期間は、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認通知書に記載して通知する。

3 前2項の使用期間満了後において、引き続きロゴマークを使用するときは、改めて申請を行い、使用承認を受けなければならない。

（使用上の遵守事項）

第7条 第4条の承認を受け、ロゴマークを使用する者（以下「使用者」

という。)は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 承認を受けた目的及び用途のみに使用すること。
- (2) 承認された使用権を譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) ガイドラインに基づき正しく使用すること。
- (4) 承認に係る物品の完成品若しくは使用状況の分かる画像又は写真を市長に速やかに提出すること。
- (5) 知的財産権の侵害等、ロゴマークの使用に起因する問題が発生しないよう使用者の責任をもって万全の配慮を行うこと。

(承認内容の変更)

第8条 第4条により承認された後、使用内容を変更しようとするときは、予め伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用内容変更承認申請書(様式第4号)を市長に提出し、その承認を得るものとする。

2 市長は、ロゴマークの使用内容の変更を承認する場合には、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用内容変更承認通知書(様式第5号)により、使用者に通知するものとする。

3 市長は、ロゴマークの使用内容の変更を承認しない場合には、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用内容変更不承認通知書(様式第6号)により、使用者に通知するものとする。

4 使用者は、変更申請の承認後についても、前条の規定を遵守しなければならない。

(使用承認の取消し等)

第9条 市長は、使用者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、使用の承認を取り消すことができる。

- (1) この要領に違反したとき、又は違反することが判明したとき。
- (2) 偽りその他不正な手段により使用の承認を受けたとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が不適切と認めたとき。

2 市長は、前項の規定により承認を取り消したときは、使用者に対し、その理由を明記した伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認取消通知書(様式第7号)により通知するとともに、その承認に係る物品の使用を停止し、及び回収を求める等適切な措置を講じることができる。

3 第1項の規定により承認を取り消された者は、承認の取消しの通知があった日以後、当該承認に係るロゴマークを使用してはならない。

4 市長は、承認を得ずにロゴマークを使用している者に対し、その承認に係る物品の使用を停止し、及び回収を求める等適切な措置を講じることができる。

5 市長は、承認の取消し、使用の停止等に要する物品の回収等により生じた損害について、賠償する責任を一切負わない。

(責任の制限)

第10条 使用者が、ロゴマークの使用によって、第三者に対して損害又は損失を与えた場合において、市は損害賠償、損失補償その他法律上の責任を一切負わない。

(補足)

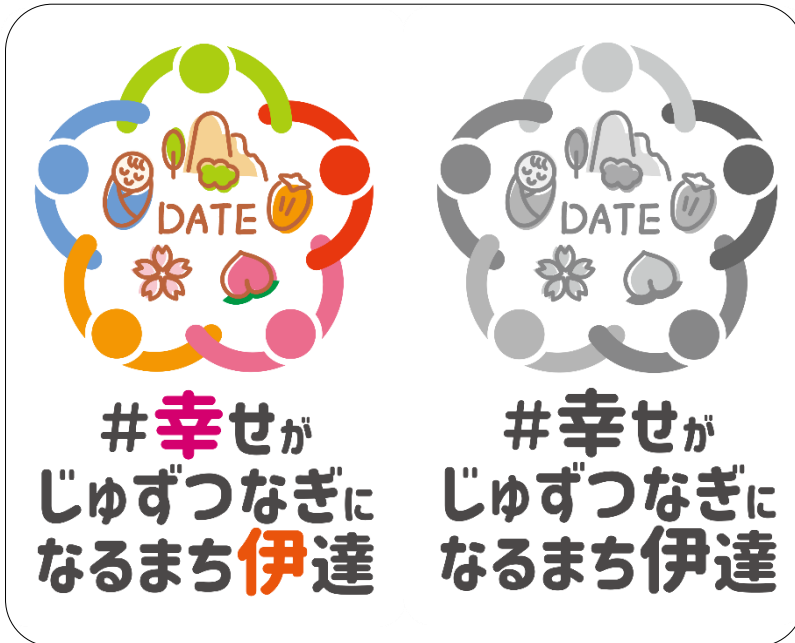
第11条 この要領に定めるもののほか、ロゴマークの使用に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

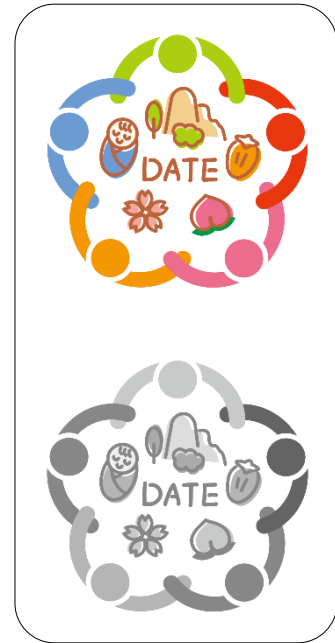
この要領は、令和3年10月1日から施行する。

(別図) 伊達市ブランドメッセージ ロゴマーク

① 基本デザイン



②



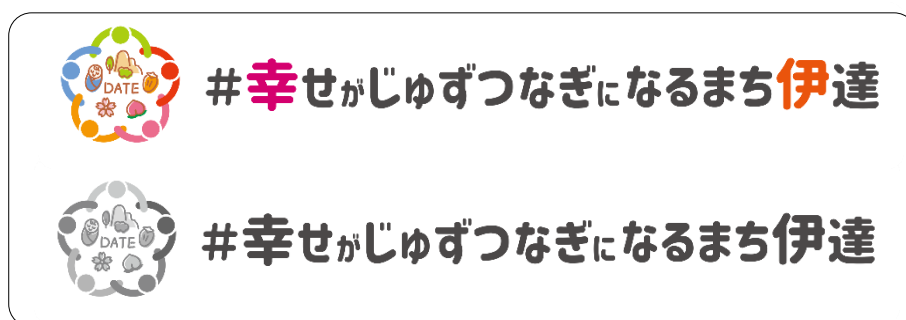
③



④



⑤



様式第1号（第3条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認申請書

年 月 日

伊達市長 宛

申請者 住所（所在地）
〒

氏名（団体名称及び代表者職氏名）

印

伊達市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領第3条第1項の規定により、下記のとおり使用したく申請します。

記

| | |
|--------------------|-----------------------------------|
| 使用対象物品 (媒体・品名等) | |
| 使用目的・方法 (事業概要等) | |
| 使用期間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 |
| 使用場所 (販売・頒布場所等) | |
| 数 量 (部数・個数) | |
| 連絡先 | 担当部署名： 担当者名： 電話番号： メー ル： |

添付書類

- (1) 企画書（事業の内容及びデザイン、イメージ図等使用方法が分かるもの）
- (2) 申請者の概要が分かる書面（パンフレット、登記簿謄本の写し等）

様式第2号（第4条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認通知書

第 年 月 日 号

様

伊達市長

年 月 日付けで申請ありましたこのことについて、伊達市市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領第4条第2項の規定により、下記のとおり承認します。

記

| | |
|--------------------|---------------|
| 使用対象物品 (媒体・品名等) | |
| 使用目的・方法 (事業概要等) | |
| 使用期間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 |
| 使用場所 (販売・頒布場所等) | |
| 数 量 (部数・個数) | |
| 使用承認番号 | |
| 使用条件 | |

※裏面の遵守事項を守って使用すること。

(遵守事項)

- (1) 承認を受けた目的及び用途のみに使用すること。
- (2) 承認された使用権を譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) ガイドラインに基づき正しく使用すること。
- (4) 承認に係る物品の完成品は若しくは使用状況の分かる画像又は写真を市長に速やかに提出すること。
- (5) 知的財産権の侵害等、ロゴマークの使用に起因する問題が発生しないよう使用者の責任をもって万全の配慮を行うこと。

(注意事項)

- (1) 提出した申請書の内容に変更が生じた場合は、伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用変更承認申請書を提出してください。
- (2) 使用期間満了後において、引き続きロゴマークを使用するときは、改めて申請を行ってください。

様式第3号（第4条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用不承認通知書

第 号
年 月 日

様

伊達市長

年 月 日付けで申請ありましたこのことについて、伊達市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領第4条第4項の規定により、下記のとおり承認しません。

記

| | |
|--------|--|
| 使用対象物品 | |
| 理 由 | |

様式第4号（第8条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用変更承認申請書

年 月 日

伊達市長 宛

申請者 住所（所在地）
〒

氏名（団体名称及び代表者職氏名）

印

年 月 日付けで承認を受けた内容について変更したいので、伊達市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領第8条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

| | |
|--------------------|--|
| 使用承認番号 | |
| 使用対象物品 (媒体・品名等) | |
| 変更内容 | |

添付書類

(1) 変更内容が分かるもの

様式第5号（第8条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用内容変更承認通知書

第 号
年 月 日

様

伊達市長

年 月 日付けで申請のあったこのことについて伊達市ブランドメッセージ
ロゴマーク取扱要領第8条第2項の規定により、下記のとおり承認します。

記

| | |
|--------------------|--|
| 使用承認番号 | |
| 使用対象物品 (媒体・品名等) | |
| 変更内容 | |

※裏面の遵守事項を守って使用すること。

(遵守事項)

- (1) 承認を受けた目的及び用途のみに使用すること。
- (2) 承認された使用権を譲渡し、又は転貸しないこと。
- (3) ガイドラインに基づき正しく使用すること。
- (4) 承認に係る物品の完成品は若しくは使用状況の分かる画像又は写真を市長に速やかに提出すること。
- (5) 知的財産権の侵害等、ロゴマークの使用に起因する問題が発生しないよう使用者の責任をもって万全の配慮を行うこと。

(注意事項)

- (1) 使用期間満了後において、引き続きロゴマークを使用するときは、改めて申請を行ってください。

様式第6号（第8条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用内容変更不承認通知書

第 号
年 月 日

様

伊達市長

年 月 日付けで申請のあったこのことについて、伊達市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領第8条第3項の規定により、下記のとおり承認しません。

記

| | |
|--------------------|--|
| 使用承認番号 | |
| 使用対象物品 (媒体・品名等) | |
| 理 由 | |

様式第7号（第9条関係）

伊達市ブランドメッセージロゴマーク使用承認取消通知書

第 号
年 月 日

様

伊達市長

年 月 日付け使用承認番号第 号で承認した伊達市ブランドメッセージロゴマークの使用について、伊達市ブランドメッセージロゴマーク取扱要領第9条第2項の規定により承認を取消します。

記

| | |
|------|--|
| 取消理由 | |
|------|--|